

記入上の注意

1. ②および④の年号は、該当する文字を○で囲んでください。生年月日は、たとえば、昭和29年10

月2日生まれの場合は

昭和・平成	2	9	1	0	0	2
	年		月		日	

のように記入してください。

2. ⑤および⑥は、加給年金額の対象者である配偶者（夫または妻）の年金について記入してください。

「公的年金制度等」とは、次の制度です。

1. 国民年金の障害年金および障害基礎年金	2. 厚生年金保険	3. 船員保険（旧法の年金のみ）
4. 国家公務員共済組合	5. 地方公務員等共済組合	6. 私立学校教職員共済
7. 農林漁業団体職員共済組合	8. 恩給	9. 地方公務員の退職年金に関する条例
10. 日本製鉄八幡共済組合	11. 執行官	12. 旧令による共済組合等
13. 戦傷病者戦没者遺族等援護		

3. 下欄に引き続き生計を維持していることの申立をしてください。

4. 黒インクのボールペンで記入してください。鉛筆や、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペンまたはボールペンは、使用しないでください。

この届書に添えなければならない書類

1. 配偶者と受給権者との身分関係を明らかにすることができる戸籍謄（抄）本
2. 配偶者が老齢・退職または障害を支給事由とする年金を受けられなくなったことを証する書類

この届書は、老齢厚生年金または障害厚生年金の額の全部について支給が停止されている場合は、提出する必要はありません。